

VI. グローバル人材育成入試

グローバル人材育成入試（Global Human Resources Development Program）は、農学部において、日本の国籍を有しないものを対象とした、グローバルな人材を育成するための、新たな学部教育プログラム（名称：グローバル人材育成学部教育プログラム）を受講する学生を選抜するための入試です。本プログラムは、宮崎大学及び本学が指定した海外大学において、英語による講義を履修することによって学位取得を可能にするものです。専門教育では、「生物資源（Bioresources）」と「バイオテクノロジー（Biotechnology）」を必須コア科目群とし、これらに加えて、他の専門分野を選択科目として設定しています。

具体的には平成31年度の入学生は、同年4月に宮崎大学へ入学し、基礎教育科目及び専門基礎科目を受講した後に、カセサート大学へ移動して、平成31年8月から平成33年（2021年）5月まで引き続き基礎教育科目及び専門基礎科目を受講します。その後、学力確認審査に合格した学生は宮崎大学へ戻り、生物資源とバイオテクノロジーを主体とする専門科目（卒業論文を含む）を受講して、平成35年（2023年）3月に卒業します。プログラムの受講に伴う大学間の移動等に掛かる経費は、受講者の自己負担となります。

実施学部・学科等名	<p>農 学 部</p> <p>植物生産環境科学科 森林緑地環境科学科 応用生物科学科 海洋生物環境学科 畜産草地科学科</p>
募 集 人 員	<p>10人</p> <p>※ただし、上記の募集人員10名は、農学部一般入試（獣医学科を除く）の募集人員210名の中に含まれます。</p>
出 願 要 件	<p>次の1から3まですべてに該当し、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>1. 日本の国籍を有しない者 2. 次のいずれかに該当する者 1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（平成31年3月修了見込みの者を含む。）又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 2) 国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格のいずれかを有する者で平成31年3月31日までに18歳に達する者 3. 出入国管理及び難民認定法に基づく大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる見込みの者</p> <p>※日本の国籍を有しない者であっても日本の高等学校又は中等教育学校の3年間の教育課程を履修し、かつ卒業した者（平成31年3月卒業見込みの者を含む。）については、一般入試によることとし、グローバル人材育成入試には出願できません。</p> <p>※「留学」の在留資格を有しない（取得しない）場合は、「留学生」としての取扱いができず、留学生に対する各種補助制度を利用できません。</p>

選 択 方 法 等	<p>(第1次選考) 出願書類（入学志願書、成績証明書、推薦書、言語能力証明書など）の書類選考により選抜を行います。</p> <p>(第2次選考) 第1次選考の合格者のみに対し、複数の教員で英語による個人面接（20分程度で口頭試問を含む）を行い、本プログラムの受講に関わる基礎能力及び適性等にもとづく選抜を行います。</p>
出 願 期 間	平成30年11月9日（金）～11月20日（火）
選 択 期 日	<p>(第1次選考) 書類選考 (第2次選考) 平成30年12月12日（水） ※試験場は宮崎大学バンコク・オフィス（タイ）になります。</p>
合 格 発 表 日	<p>(第1次選考) 平成30年11月30日（金） (最終) 平成30年12月21日（金）</p>
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> • 詳細については、9月中旬発表（予定）の「平成31年度グローバル人材育成入試学生募集要項」を参照してください。募集要項については、農学部ホームページ（http://www.agr.miyazaki-u.ac.jp/english/index.html）にて発表します。 <p>問い合わせ先：〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地 宮崎大学農学部教務・学生支援係 電話（0985）58-3834</p>